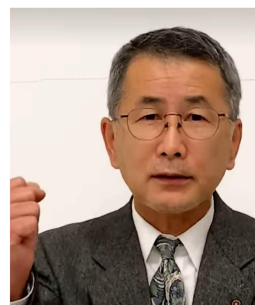


国民健康保険税

今後2年間も

高いままですか



日本共産党飯塚市議
川上直喜

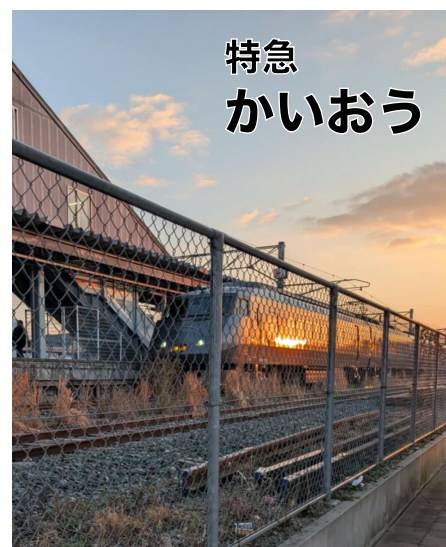
国民健康保険税を来年度から2年間、現行水準で徴収することを認める
答申案を飯塚市の諮問機関が取りまとめました。詳しくはQRコードから

飯塚市が示した今後
2年間の収支計画で
は、新たに生じる赤字
(見込み)の対応へ取
崩すため基金は約5億
3千円に減少します。

国保運営協議会は1月
22日了承しました。
県の標準税率では約
4億8千万円赤字で
す。住民負担が大き
くなるため不採用で
す。

物価高騰で大変な
きに、高い水準のま
までは市民の生活は深刻
です。国と自治体が負
担を増やし住民負担を
減らすべきです。

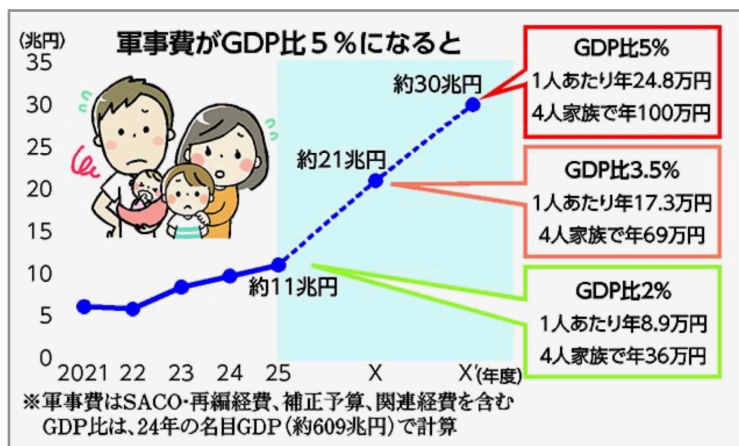
高市自民維新政権
は、大軍拡を進め社会
保障を削減するところ
返しています。左図は
日刊「じんぶん赤旗」
からです。



大軍拡 ストップ NG!



社会保障の応援 こそ必要です。



川上なおき 活動日誌 1月29日-2月4日

- 29日Thu 急流区域の護岸工事現場(明星寺南谷)
- 30日Fri 暴力追放・安全・安心・まちづくり住民総決起大会(コスモスコモン)
- 31日Sat 市民連合ふくおか共同アピールに参加(枝国北交差点)
- 1日Sun 公文書非開示審査請求に答申書(筑穂元吉土砂埋立ドローン記録)
- 2日Mon 暮らしの相談(若い世代の生活支援)
- 3日Tue 総選挙街頭演説(飯塚市・嘉麻市・桂川町)
- 4日Wed 暮らしの相談(高齢世帯の引越)

赤く染まりプラット
ホームに入る特急かい
おう・桂川駅

12月議会

一般質問
こちらから動画
視聴できます。

一般質問で川上
直喜市議は、市
政の重要課題と
ともに市議会の
正常化を指摘し
ました。

■住民説明会を直ちに

【川上】現在求めら
れるのは、正しい情
報提供に基づいた住
民の視点からの見直
しだ。事業費削減に
もつながらるごみ減
量、地球温暖化対策
に貢献できる新たな
方向だ。ふくおか県
央環境広域施設組合
に提起すべきではな
いか。

●新ごみ処理計画見直しは住民視点でこそ ●地震対策は総合計画でどう位置づけるか

【川上】連携されないの
は市民だけか。
【部長】市民意見募集等
は現時点では検討してい
ない。今後どのような方
法で市民の声を拾ってい
くかは考えていく。(市
民環境部長)

■西山断層と被害 想定

【川上】福岡県は
10月31日、地震に
関する防災アセス
メント調査報告書
を公表した。本市
は第3次総合計画
で防災と減災をど
う位置づけるの
か。

【部長】福岡県地
域防災計画に連動
して飯塚市地域防
災計画を見直し、
災害・減災対策の
指針に盛り込む。
【川上】西山断層
帯に関わる本市の
被害想定はどう
なっているか。

【川上】そうすると市の
計画策定までは組合は見
直しをスタートしないこ
とになるか。
【部長】組合も同様に見
直しに取り組むものと考
える。市も連携して見直
す。

【部長】冬18時・
強風・最大震度7
の場合、全壊・全焼28
00棟、半壊7600
棟、死者100名、負傷
者1400名、避難者1
万3千名との被害想定で
大幅な増加だ。(総務部
長)